

平成26年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店

コード番号 9829 URL <http://www.nagano-tokyu.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中島雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括部長

(氏名) 田力祐志

TEL 026-226-8181

四半期報告書提出予定日 平成25年8月28日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第2四半期の連結業績(平成25年2月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第2四半期	11,069	△1.8	103	△24.6	84	△29.0	△44	—
25年1月期第2四半期	11,274	△0.8	137	△16.8	119	△14.9	50	△8.2

(注) 包括利益 26年1月期第2四半期 △40百万円 (—%) 25年1月期第2四半期 46百万円 (△15.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第2四半期	△4.66	—
25年1月期第2四半期	5.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年1月期第2四半期	19,057	7,520	39.3
25年1月期	18,315	7,488	40.7

(参考) 自己資本 26年1月期第2四半期 7,485百万円 25年1月期 7,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年1月期	—	0.00	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,675	0.6	384	8.8	334	1.6	94	△35.9	9.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年1月期2Q	9,645,216 株	25年1月期	9,645,216 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年1月期2Q	64,363 株	25年1月期	61,675 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年1月期2Q	9,582,261 株	25年1月期2Q	9,586,639 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済対策を背景に円高是正や株価上昇が進み、輸出の持ち直しにより民間設備投資が下げ止まるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

百貨店業界におきましては、個人消費が底堅く推移する中で、宝飾品・高級時計やラグジュアリーブランドなどの高額品が売上を牽引し、首都圏の百貨店においては増収基調に転じたものの、地方百貨店は完全なプラス基調には至らず、一進一退の状況で推移いたしました。

このような環境のもとで当社は、地域唯一の百貨店として、「真のお客さま第一」の実現に全社を挙げて取り組んでまいりました。全従業員が「明るく、元気に、笑顔で」お客さまと向き合い、お客さまからいただいた声を売り出しや品揃えの改善につなげるよう努めるとともに、お客さまの来店頻度や購買頻度の向上を目指し、商品提案力や売場展開の訴求力の強化に取り組んでまいりました。売り出し面におきましては、「駅弁&うまいものまつり」や「ズームイン!!サタデー 全国うまいもの博」など人気食品催事を開催し集客を図る一方、新しい取り組みとして「アーバンホームショーフェスティバル」や「フードショーフェスティバル」を開催し、元売場の活性化を図ってまいりました。品揃えの改善につきましては、各売場において欠落アイテムの解消に取り組むとともに、本館1階のゾーニングの一部を見直し、服飾小物やハンドバッグ、カジュアルシューズを強化いたしました。

また、昨年着工した本館の耐震補強工事につきましては本年7月に完了し、今まで以上に安心してお買物ができる環境が整いました。

以上の施策を積極的に展開したものの、春先の天候不順による春物衣料の不振や前述の耐震補強工事の影響もあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,069百万円（前年同期比1.8%減）となりました。収支面におきましては、徹底した経費の有効活用に努めてきたものの、売上高の減少を補うには至らず、営業利益103百万円（前年同期比24.6%減）、経常利益84百万円（前年同期比29.0%減）、四半期純損失44百万円（前年同四半期純利益50百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に有形固定資産の増加により、前連結会計年度末に比べ939百万円増加して、19,057百万円となりました。

負債は、主に耐震工事に伴う借入金及び未払金の増加により、前連結会計年度末に比べ1,009百万円増加して11,536百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ69百万円減少して7,520百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失56百万円に減価償却費235百万円、仕入債務の増加額162百万円等を調整し、326百万円の収入となりました。前年同四半期連結累計期間に比べ、法人税等の支払額の減少等により51百万円の収入増となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得による支出により、384百万円の支出となりました。前年同四半期連結累計期間に比べ16百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長短借入金の純増159百万円により、93百万円の収入となりました。前年同四半期連結累計期間に比べ21百万円の収入増となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、現時点において前回発表時(平成25年3月14日)の予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	669,609	704,357
受取手形及び売掛金	976,482	1,022,918
商品	1,140,778	1,047,395
原材料及び貯蔵品	31,356	33,773
繰延税金資産	141,239	163,225
その他	68,085	130,175
貸倒引当金	△1,635	△4,253
流動資産合計	3,025,917	3,097,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,099,857	5,360,931
土地	9,530,076	9,530,076
その他(純額)	582,502	228,587
有形固定資産合計	14,212,437	15,119,595
無形固定資産		
投資その他の資産	222,123	197,553
投資有価証券	99,475	104,692
繰延税金資産	235,918	232,196
敷金及び保証金	176,689	176,294
その他	165,843	149,777
貸倒引当金	△20,666	△20,532
投資その他の資産合計	657,260	642,427
固定資産合計	15,091,822	15,959,576
資産合計	18,117,739	19,057,169
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,361,042	1,523,791
短期借入金	5,381,000	5,540,000
未払法人税等	40,922	17,235
商品券	700,520	736,335
賞与引当金	25,803	32,828
商品券回収損引当金	321,531	286,064
その他	1,597,407	2,333,437
流動負債合計	9,428,226	10,469,692
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	231,424	231,424
退職給付引当金	651,479	645,791
資産除去債務	30,057	30,317
長期預り保証金	78,405	78,405
その他	107,525	80,789
固定負債合計	1,098,893	1,066,729
負債合計	10,527,120	11,536,422

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,299	2,368,299
資本剰余金	2,916,697	2,916,697
利益剰余金	1,880,600	1,807,149
自己株式	△17,259	△17,807
株主資本合計	7,148,338	7,074,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,582	△11,212
土地再評価差額金	422,317	422,317
その他の包括利益累計額合計	407,735	411,105
少数株主持分	34,545	35,300
純資産合計	7,590,619	7,520,746
負債純資産合計	18,117,739	19,057,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
売上高	11,274,511	11,069,681
売上原価	8,669,395	8,511,248
売上総利益	2,605,115	2,558,432
その他の営業収入	94,486	98,139
営業総利益	2,699,602	2,656,572
販売費及び一般管理費	2,562,459	2,553,109
営業利益	137,143	103,462
営業外収益		
受取利息	87	80
受取配当金	1,306	1,528
受取保険金	—	3,130
その他	9,345	2,887
営業外収益合計	10,738	7,627
営業外費用		
支払利息	19,146	17,072
支払手数料	6,025	5,772
その他	3,708	3,701
営業外費用合計	28,880	26,547
経常利益	119,001	84,543
特別利益		
固定資産受贈益	15,621	3,516
特別利益合計	15,621	3,516
特別損失		
固定資産除却損	11,165	144,091
特別損失合計	11,165	144,091
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	123,457	△56,032
法人税、住民税及び事業税	43,855	8,022
法人税等調整額	28,427	△20,110
法人税等合計	72,282	△12,087
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	51,174	△43,944
少数株主利益	373	755
四半期純利益又は四半期純損失(△)	50,800	△44,700

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	51,174	△43,944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,893	3,370
その他の包括利益合計	△4,893	3,370
四半期包括利益	46,281	△40,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,907	△41,329
少数株主に係る四半期包括利益	373	755

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	123,457	△56,032
減価償却費	245,138	235,638
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,018	2,484
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,849	7,025
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,277	△5,687
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△24,976	△35,466
受取利息及び受取配当金	△1,393	△1,609
支払利息	19,146	17,072
有形固定資産除却損	11,165	9,501
売上債権の増減額(△は増加)	△87,296	△46,492
たな卸資産の増減額(△は増加)	△22,688	90,966
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△12,151	△61,792
仕入債務の増減額(△は減少)	142,857	162,420
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,531	△19,564
その他の流動負債の増減額(△は減少)	58,295	57,981
その他	1,464	16,256
小計	471,632	372,701
利息及び配当金の受取額	1,393	1,609
利息の支払額	△19,084	△17,042
法人税等の支払額	△179,393	△30,931
営業活動によるキャッシュ・フロー	274,546	326,337
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△393,349	△383,587
無形固定資産の取得による支出	△8,439	△1,803
差入保証金の差入による支出	—	△240
差入保証金の回収による収入	537	635
投資活動によるキャッシュ・フロー	△401,252	△384,995
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	220,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△81,000	△41,000
自己株式の取得による支出	△518	△547
配当金の支払額	△28,798	△28,688
リース債務の返済による支出	△37,829	△36,358
財務活動によるキャッシュ・フロー	71,852	93,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△54,852	34,747
現金及び現金同等物の期首残高	610,375	668,465
現金及び現金同等物の四半期末残高	555,522	703,213

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。